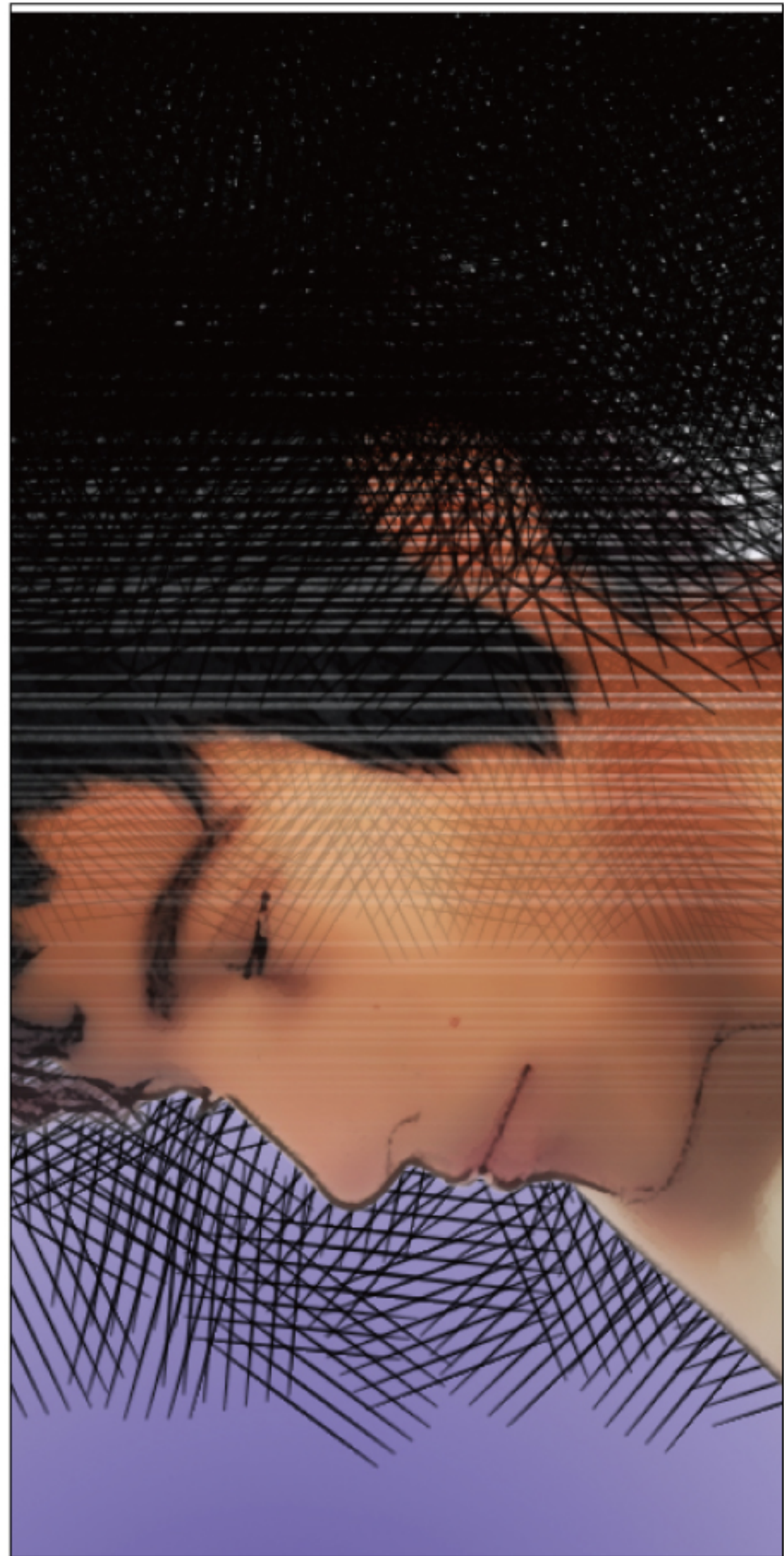


どれくらい

意識が途絶えていたのだろう

—腕が動かない……？





くそっ……

たれ……!

おめ

捕らえられたのか
俺は……!

一体誰に……?
ここはどこだ……?



ハッ



ようやく
お目覚め?

鬼女——!!

よりによってこの女に捕らえられたのか俺は——



最悪の状況だ……

……くそっ

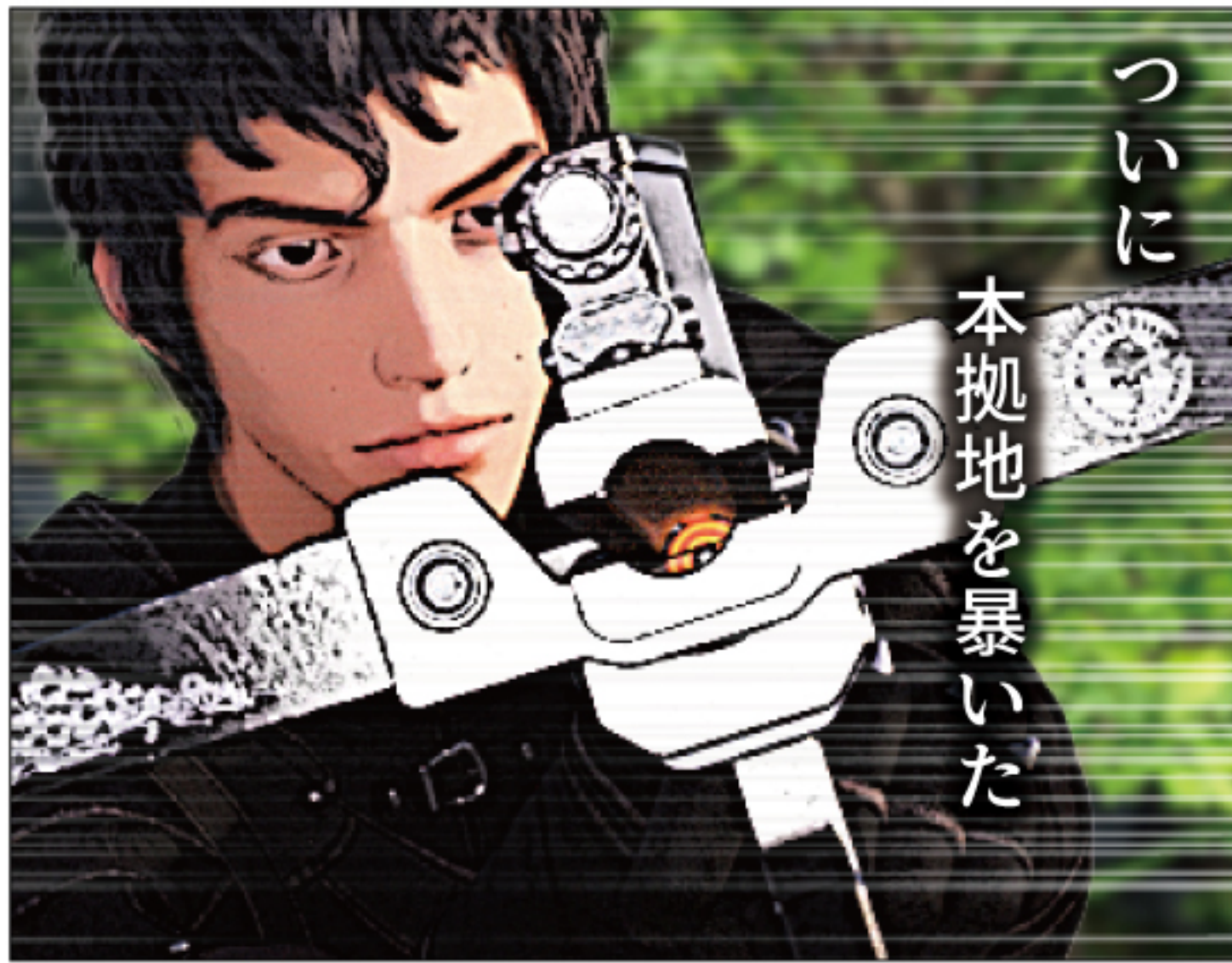
こいつらは血も涙もない化物
人里を襲っては略奪や殺戮を繰り返す邪悪な存在なのだ
捕まれば殺されるか良くて奴隷にされるか

しかもこの女、見覚えがある
さつきまで
俺が狩る筈だった獲物だ

自分の無様な格好を
よく見てみる事ね。

悔しがる猶予くらい
あげるわ。





ついに
本拠地を暴いた

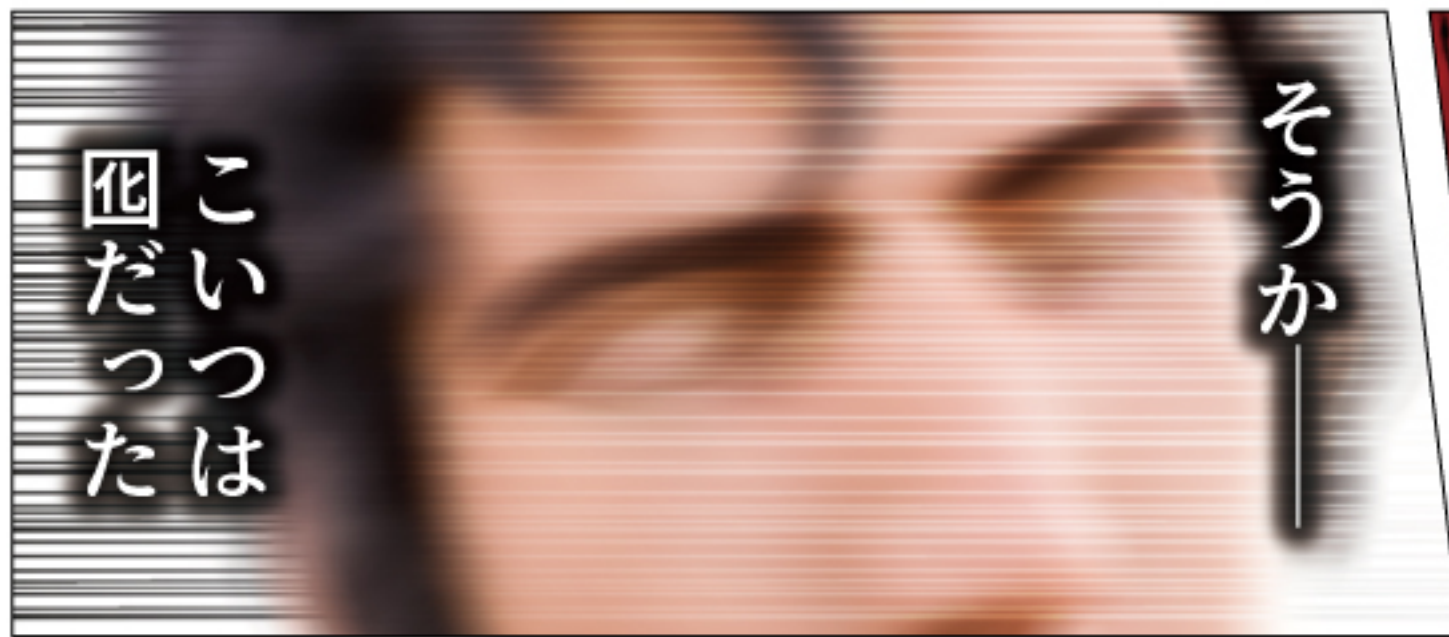


俺は鬼女を討伐する作戦中だったのだ
仲間と共に、
巣に逃げ帰るこの女を追い



そして
あと少しの所まで

奴らを追い詰めた筈



そうか――

こいつは
囮だった



だったのだが



俺たちは

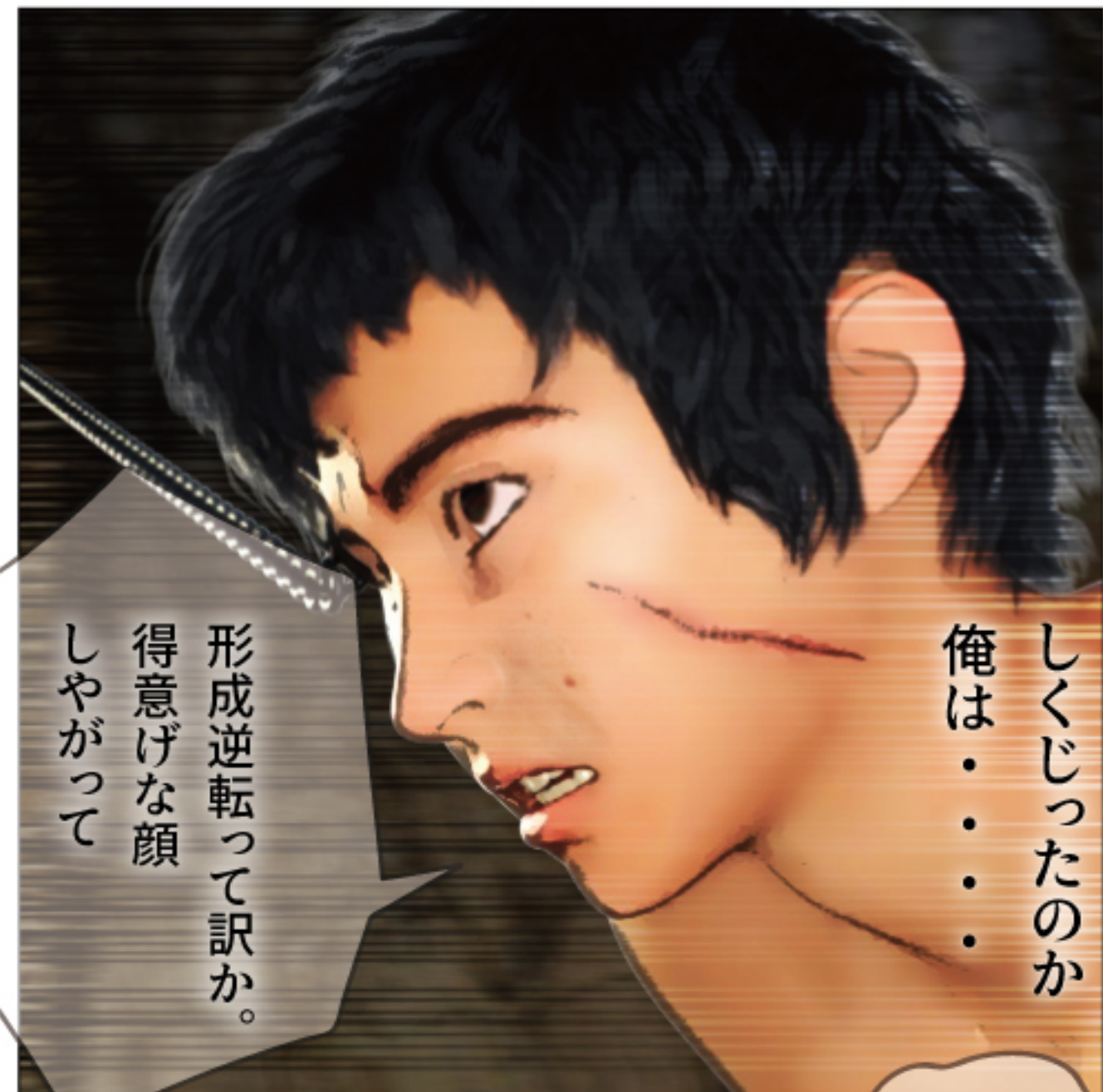
まんまと

罠に落ちたのだ



まだ自分の立場が
理解できていないのね。
可哀想に。

ふーん？



しくじったのか
俺は……

形成逆転って訳か。
得意げな顔
しやがって



これからお前を
待っている運命が

どんなものか



想像する時間も
与えてあげる

ほら

あなたは動揺も
顔に出さないなんて
大したものね

焦るな
驚く事じゃない

人間の男を性的に
こいじめ抜くのは
こいつらの娯楽なのだ

俺たちは
今までもこんな
鬼女の巣を
いくつも制圧してきた
じゃないか

でも

そんな強気も
ここでは役に
立たないわ

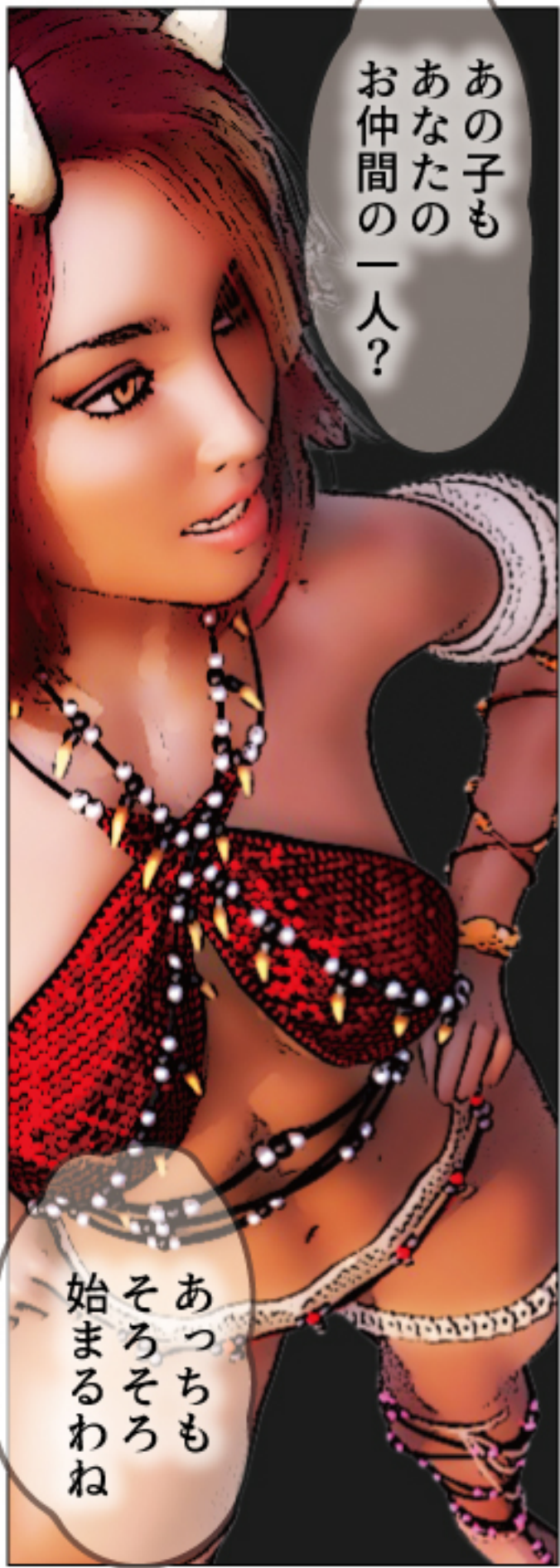
お前の人生は
もう終わったのよ

人としての生はね

俺は敗北した——？
いや、弱気になるな
まだ諦めるのは早い

お前こそ自分の立場が
分かってないんじゃないか

俺の仲間達がこの場所を
探している。
：いずれここは暴かれ



あの子も
あなたの
お仲間の
一人？

あっちも
そろそろ
始まるわね



何だ・・・こっつ！
お前らは・・・っ！



あれは――

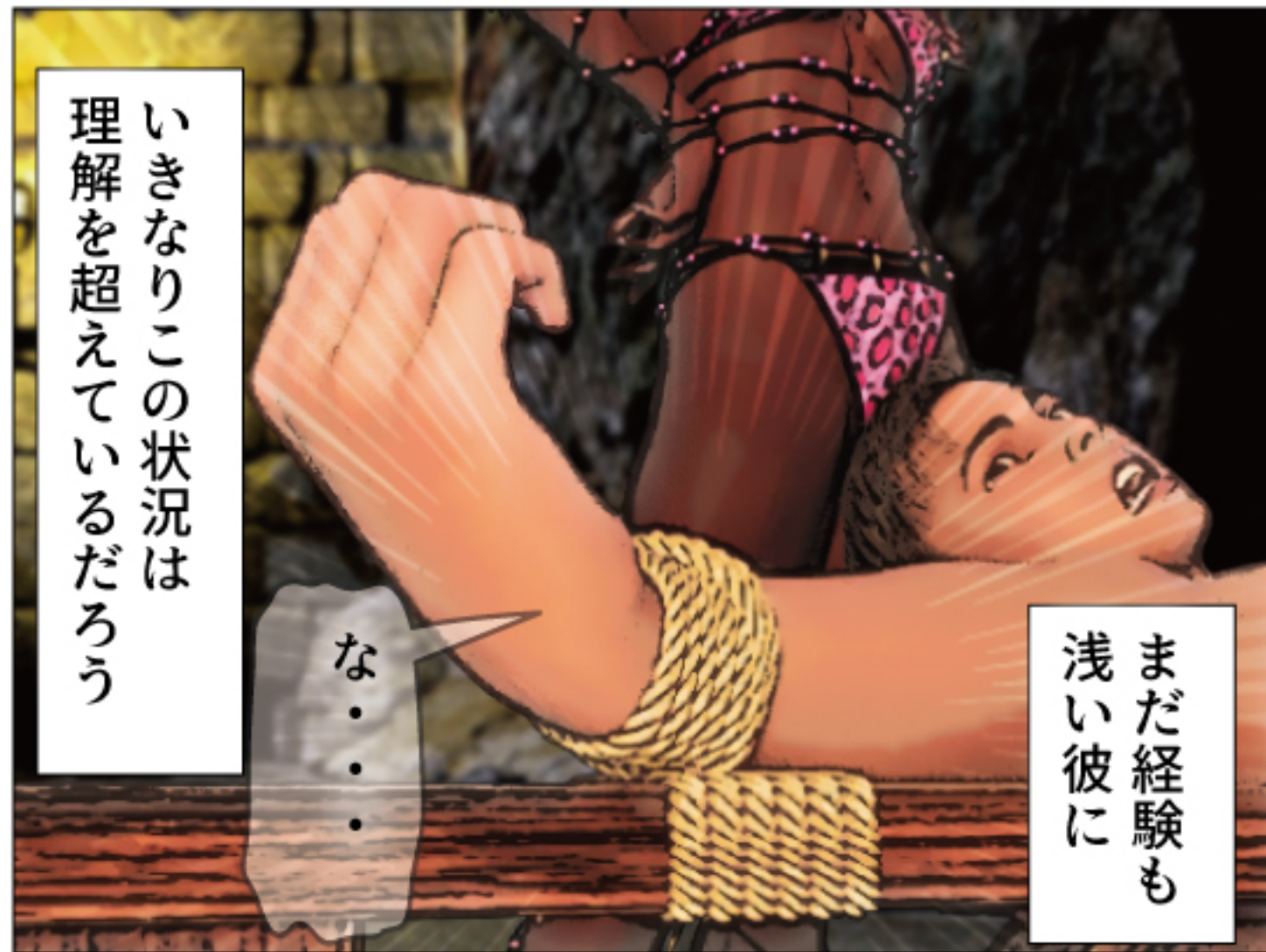
ほらほら、
いつまでも寝てんじやないよ！



おはよう。
遅いお目覚めだねえ？

さあ！
今から私達が
たっぷり
遊んであげるからね。

くすくす、
準備も整った事だ、
私達も待ちきれな
なっちゃった



いきなりこの状況は
理解を超えているだろう

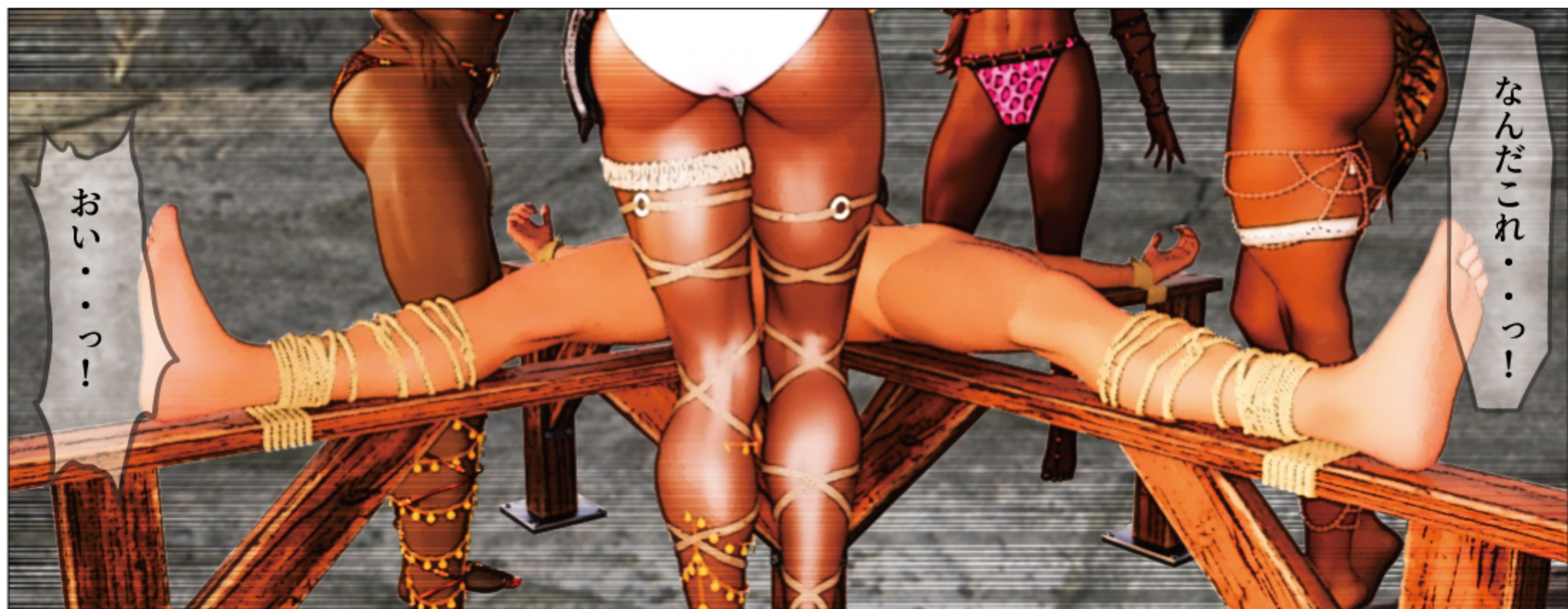
な・・・

まだ経験も
浅い彼に



彼は
うちの新入りか

な・・・



おい・・・っ！

なんだこれ・・・っ！



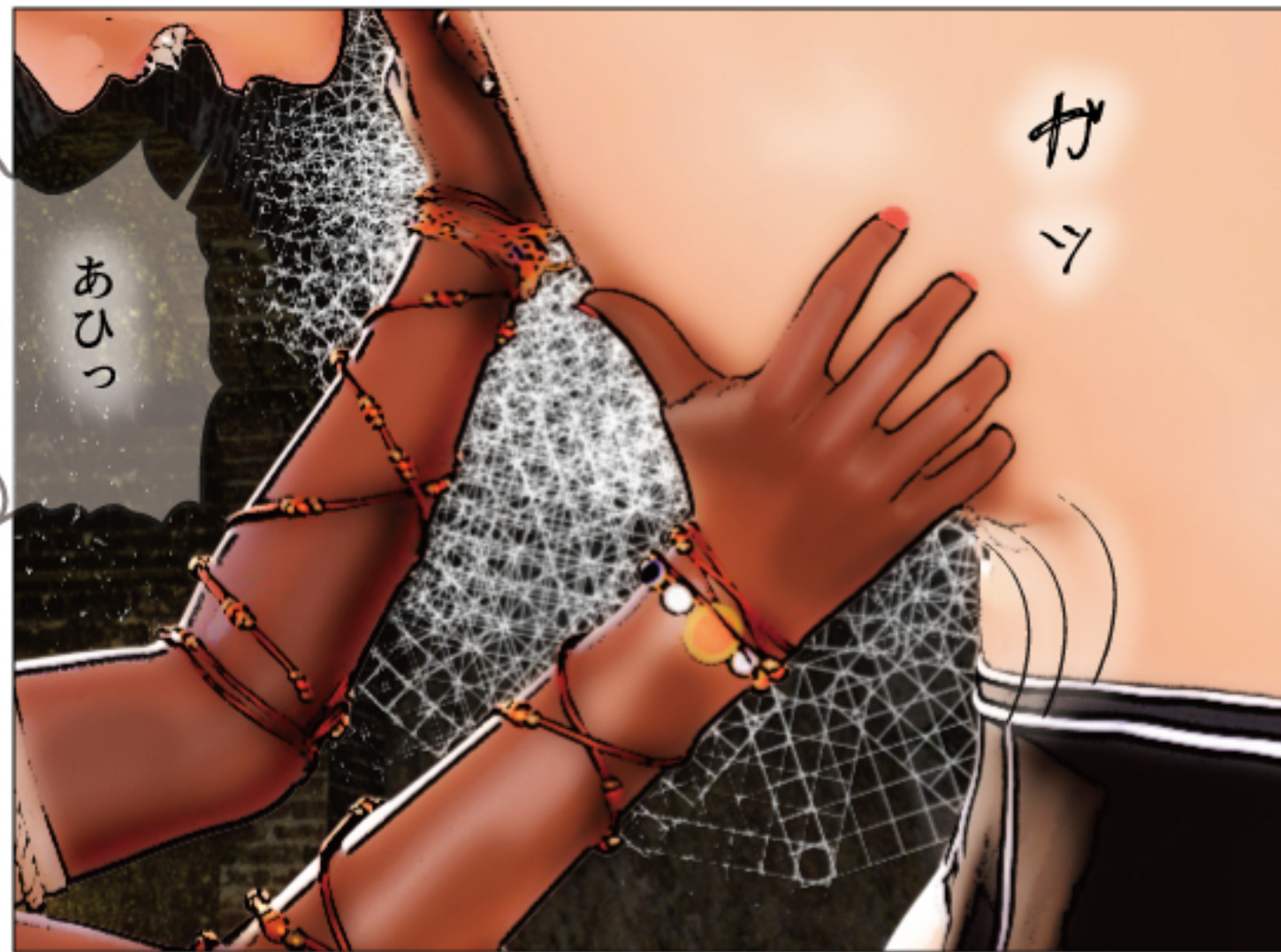
この前みたい
にやりすぎて
すぐ壊さないでよ。

とにかく、
ここに来たら
あんたは死ぬまで
私達の娯楽の道具
ってわけ。



あんたは今から
私達の慰み者に
なるんだよ。

ふふふ・・・
若くて元気だけ
感度の方はどうか
ねえ。



あひっ

カツ



ふっふざけるなああ！
そうだ。鬼女は捕らえた男を
性の尽き果てるまで
なぶりものにするのだ・・・



くすぐり奴隷ね

お前たちは

ツチヨ

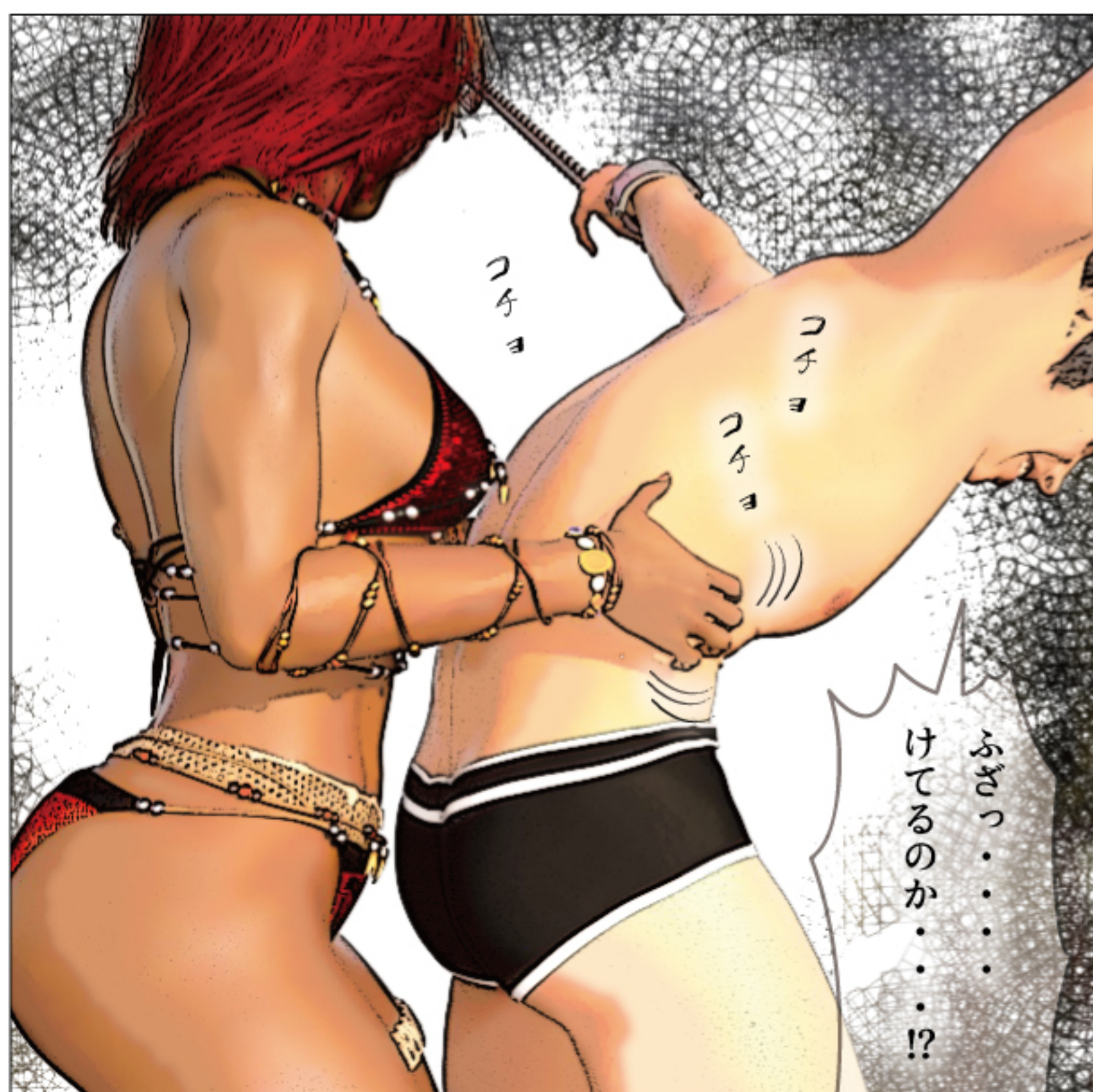


精を搾り取る奴隷なら
もう間に合ってる

ツチヨ

ツチヨ

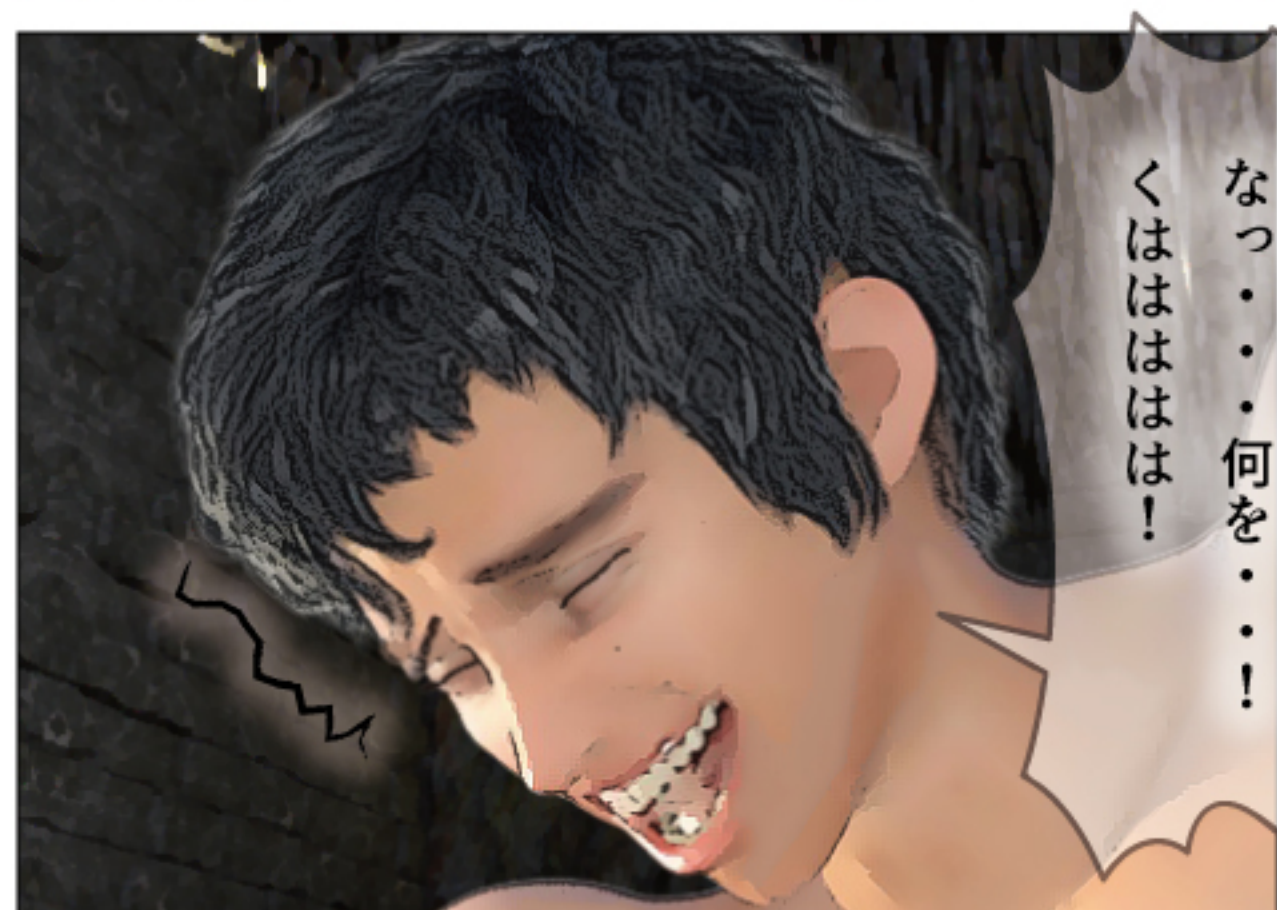
だからお前たちは
いじめる専門の奴隷にする



ツチヨ

ツチヨ

ふざっ・・・
けてるのか・・・!?



なっ・・・何を・・・!
くははははは!

